



第4章 いじめの早期発見

児童生徒が発する小さなサインを見逃すことがないように、日頃から児童生徒理解に努めるとともに、児童生徒が相談したいと思えるような信頼関係を築いておくことが肝要です。また、SCやSSWからの情報、個人面談の機会等を活用することにより、児童生徒の悩みを積極的に受け止めることが大切です。

1 早期発見のための手立て

いじめを発見する手立てとしては、教職員による発見、アンケート調査や本人からの訴え、周囲（児童生徒、保護者、地域社会及び関係機関）からの情報提供等があります。いじめの事実確認に当たっては、様々な情報を突き合わせ、全体像を正確に把握して的確な対応を行うことが大切です。

(1) 日々の観察 ～児童生徒がいるところには、教職員もいる体制～

「児童生徒がいるところには、教職員もいる」ことを心がけ、児童生徒の様子に目を配ります。児童生徒と共に過ごす機会を積極的に設けることは、児童生徒に安心感を与えるとともに、いじめの早期発見に効果があります。

(2) 家庭等との連携 ～保護者、地域社会、関係機関等との連携～

いじめの早期発見は、学校の取組だけでは不十分です。保護者、地域社会、関係機関等との連携が不可欠です。保護者からの協力は特に重要であり、連携を密にすることが必要です。

(3) 個人面談 ～いじめを訴える児童生徒の心情の理解～

個人面談において、児童生徒が自らSOSを発信すること及びいじめの情報を教職員に報告することは、児童生徒にとっては多大な勇気を要するものであることを踏まえ、児童生徒からの相談に対しては迅速に対応することを徹底しなければなりません。

(4) アンケート調査 ～アンケート実施の配慮～

児童生徒の様子や、保護者の声を把握するために行います。「調査」と「対応」が表裏一体であることを全教職員で共通理解することが大切です。実施方法については、記名、無記名、持ち帰り等、学校の実情や目的に応じて配慮する必要があります。

2 アンケート調査の実施

(1) 目的に応じたアンケート調査の活用

① 児童生徒用アンケート

いじめを中心に、児童生徒の実態把握のために使用することを目的に作成します。記名さ

せて実施するか、無記名で実施するかは、それぞれのメリット、デメリットを考慮し、使い分ける必要があります。児童生徒の実態やその時々状況に合わせた判断が必要です。

② 保護者用アンケート

いじめへの対応に関しては、保護者との連携がとても大切です。

学校の計画に従って、全家庭に保護者用アンケートを実施することで、より多くの情報が得られ、いじめの早期発見につながります。

なお、家庭への配布に際しては、いじめに関する資料等を同時に配布し、趣旨や回答方法を周知するとともに、秘密を厳守するために封筒に入れて回収するなどの配慮が必要です。

(2) アンケート用紙回収後の対応

児童生徒からアンケート用紙を回収した後の対応（アンケート用紙に記述があった場合の対応、アンケート用紙の保存までの流れ等）について事前に決めておき、教員間で共通理解しておく必要があります。

(例) ① 担任が各学級のアンケートを回収し、内容を確認後、記述があるものに付箋を貼る。

※記述がある場合は、事前の計画通りに対応する。

② 学年児童生徒分のアンケート用紙を学年主任が集約し、内容を確認する。

③ 全校児童生徒分のアンケート用紙を学校いじめ対策組織が集約（アンケート結果を校長・教頭に報告）、保存。

(3) アンケート調査の保存期間

「定期的ないじめのアンケート等を含むいじめの調査に係る記録等の適切な管理について（通知）」(H29.12.8付け青教育第1760号)により、アンケート等の適切な管理が求められています。

いじめ調査により把握した情報の記録は、設置者の文書管理規則等に基づき、適切に保存しなければなりません。

また、次の点に留意が必要です。

■定期的ないじめのアンケート等の管理

① 定期的ないじめのアンケート等については、いじめがないという回答であっても適切に保存する必要があること。

② 児童生徒や保護者から、相当長期間が経過した後、いじめの重大事態の申立てがなされることもあり得ることを踏まえ、最低でも回答した児童生徒が卒業するまで保存することが望ましいこと。

■個別の重大事態の調査に係る記録の管理

① 個別の重大事態の調査に係る記録については、指導要録の保存期間に合わせて、少なくとも5年間保存することが望ましいこと。

② 個別の重大事態の調査に係る記録の廃棄に当たっては、あらかじめいじめを受けた児童生徒・保護者に説明すること。また個々の記録について、いじめを受けた児童生徒・保護者からの意見を踏まえ、保存期限を改めて設定する場合も考えられること。